

令和2年度

第1回宝達志水町男女共同参画審議会

<日 時> 令和2年7月3日（金） 午後1時30分から

<場 所> 生涯学習センター「さくらドーム21」

2階 視聴覚室

■出席者

<委 員> 北山会長、田村副会長、勝二委員、井上委員、中村委員、荒井委員
白川委員、針田委員、北委員

<事 務 局> 坂井課長、上野課長補佐、丸山主事

1 開会

2 委嘱状交付

3 委員紹介

4 町長あいさつ
・寶達町長

5 会長及び副会長の選出

6 議事案件

男女共同参画に関する町民意識調査 調査票（案）について

事務局が調査票（案）を資料に基づき説明を行い、各委員の意見を伺った。

7 今後のスケジュールについて

事務局が資料に基づき説明した。

8 その他

9 閉会

午後2時20分 終了

(委員の意見等)

質問	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票の郵送先について） ○郵送は何人に送る予定か。
回答	事務局 ○1, 000人を予定している。
質問	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票の内容について） ○今回の調査票は第1次行動計画の時と同じ内容か。
回答	事務局 ○今回初めてアンケート調査を実施する。調査結果を計画の素案作成に生かしたい。
意見	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票の郵送方法について） ○先日、ある意識調査が郵送で届いた際、無記名の調査だが、宛名シールがはがせず、そのまま出さざるを得なかった。名前が分かってしまうことで、書くのをためらったり、内容を変えたりしてしまう可能性が出てくるので、今回の調査票を郵送する際には、気をつけていただきたい。
質問	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票の回答方法について） ○WEB回答は抽出された1, 000人もできるのか、それとも広報等で興味を持った人のみに限定されるのか。郵送する1, 000人は基本的に郵送で回答するということか。
回答	事務局 ○1, 000人には返信用封筒もつけて郵送する予定だが、WEBでも回答できる。1, 000人以外の興味のある人にはWEBで回答してもらおう。
質問	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票のQRコードについて） ○調査票にQRコードが入るのはいつ頃か。
回答	事務局 ○本会議で調査票の内容を検討していただき、後日QRコードを載せて発送する。広報8月号にもQRコードを載せる予定である。
質問	委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票の郵送先の抽出方法について） ○1, 000人はある程度年代別に均等に割り振るのか、それともばらばらなのか。
回答	事務局 ○年代別に均等に割り振るようにしたいと考えている。
質問	委員 ○年代の上の人は高齢者を含むということでよいか。
回答	事務局 ○高齢者を含む。
質問	委員 ○団体の代表として参加しているが、1, 000人の割り振りに団体ごとの割り当てはあるか。
回答	事務局 ○年代ごとに割り振るので、団体ごとの割り振りはない。

質問	<p>委員</p> <p>○審議会委員への割り振りはあるか。</p>
回答	<p>事務局</p> <p>○審議会委員が抽出されるかどうかは分からない。年代ごとに無作為に抽出する。</p>
意見	<p>委員（男女共同参画に関する町民意識調査 調査票（案）質問項目について）</p> <p>○調査票の最終ページの「VI 男女共同参画社会の実現についておたずねします」の1問について1つ意見がある。町の各課や団体でこれまで続けてきた様々な活動があるが、町の活動がどの程度町民に浸透しているのかをこの1問だけでは把握するのに足りないと感じる。「町のこれまでの歩みを知っているか」、「町の活動で知っていることはあるか、参加したことはあるか」や「今後に向けて望ましい活動やしてほしい活動はあるか」など、次に生かせるような具体的な内容を問う項目が1・2個追加できれば良いのではないかと。第1問目からとても細かい内容となっているので、最後の1問がこの内容だけで終わるのは手薄な気がする。</p> <p>○問3の質問文にある「男は仕事、女は家庭」という表現は昔から使われる表現だが、この調査で取り上げる質問なのか疑問を感じる。問4の質問文の「男性が家事・育児を行うことについて」のように、日本のこれまでの経過を根拠にした「男性が」という問いかけになっている。行動計画の基本理念の中で、「男女が互いに人権を尊重し～」となっていることを考えると「男性が」「女性が」という視点での質問は現代にそぐわないのではないかと思った。</p> <p>○男女共同参画はいかに日本の過去の男性優位を男女平等にしようという取り組みである。男性が育児休暇等を取りにくい現実も踏まえると、「男性が家事・育児を行うことについて」という問いかけは特に問題ないように感じる。</p>
意見	<p>委員（男女共同参画について）</p> <p>○男女共同参画はとても幅が広く、難しい。家庭の中で思いやりを持てば、社会に出た時に男性・女性関係なく思いやりを持って支え合えるのではないかと考えている。言葉にするととても難しい。</p> <p>○苦情処理からドメスティック・バイオレンスまでいろいろあり、解決しなければならないことも多くある。男女の仕事の役割分担だけでは済まないところがあるので大変だと感じる。</p>
意見	<p>委員（DVや性暴力の相談機関の案内について）</p> <p>○DVや性暴力を受けている人の元に調査票が届く場合もあるため、相談機関の連絡先等の一覧を同封すれば相談につながられるのではないかと。</p> <p>○このアンケートは相談機関があることを知っている人・知らない人を調査する目的で実施する。知らない人がたくさんいることが分かれば第4次計画に生かすことができる。今回は調査票に同封しなくも良いのではないかと。調査の結果を踏まえて今後対応したら良いのではないかと。</p>